

# 今川義元公入門講座!!

監修：小和田哲男（静岡大学名誉教授） 制作：今川さん制作委員会 漫画：東京モノノケ



おだのぶなが  
織田信長

三河を巡り義元と争った織田信秀の息子で、この時二十七歳。当時は尾張一国の主を過ぎず、天下への道を突き進むのは、後のことである。



総勢二万五千の今川軍は本隊の進軍に先んじて織田の砦を立て続けに落とし勢いに乗っていた。

今川本隊 進軍中

この大規模な尾張出陣の目的は尾張への勢力拡大だけでなく三河統治の安定だったと考えられる。



この軍勢、周辺の民も今川の力の大きさを感ずることでしょう。



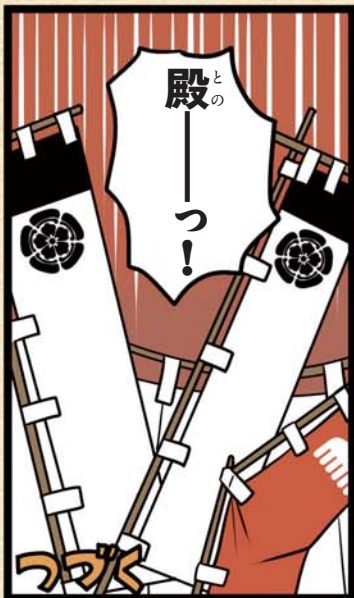
永禄三年（一五六〇）五月十二日 義元の本隊は駿府を出発した。



五月十九日昼、義元は沓掛城から大高城に向かう。桶狭間山の山上で休憩を取る。



敵襲一っ！



殿の？！



劣勢だった織田信長は豪雨に紛れて移動し、二千ほどの部隊で義元の本隊を襲撃した。

うろたえるな！ 戦うのだっ！